



重症集中ケア研究会たより

第1号 発行：2002年3月

重症集中ケア研究会

重症集中ケア研究会は・・・

私たちは、重症集中ケア認定看護師で構成する、「重症集中ケア研究会」です。研究会の目的は、「重症集中ケア認定看護師として実践、指導、コンサルテーションに関する技術能力の向上をめざす」「重症集中領域における看護の質の向上」で、現在会員は70名あまりで活動しています。

全国の病院で活躍する認定看護師は、それぞれの施設で指導や実践、コンサルテーション機能を果せるよう日々努力していますが、お互いが研究会で情報交換を行ったり、事例検討を行ったりして、積極的に重症集中分野でのレベルアップに励んでいます。

昨年度は、毎月第4土曜日に定例会を開催し、事例検討や重症集中ケアの検討、各認定看護師の活動報告などを行い、日本集中治療医学会シンポジウムにも参加致しました。

今年度は、年5回の定例会を予定し、事例検討やプレゼンテーションスキルアップの学習会など実施しています。

今後もネットワークを充実させ共に、重症集中ケアの質の向上に貢献したいと考えています。

～ごあいさつ～ 研究会会長 尾銭奈々

重症集中ケア研究会は、平成11年6月に、第1期重症集中ケア認定看護師29名で発足しました。「認定看護師となったからには、できる限りがんばりたい」という意欲とは裏腹に、どうしたらよいのかわからないという不安もあり、ネットワークを成立させ勉強会や情報交換をしようと、研究会の立ち上げにとりかかりました。

それから3年、会員も増え、研究会はようやく形になりつつあります。私は今年度で会長を退きますが、これからも会員の皆様と研究会を盛り上げていきたいと思っています。

認定看護師ってどんな人？

日本看護協会に認定された、認定看護師は現在500人あまり。救急看護、創傷・オストミー・失禁(WOC)看護、重症集中ケア、ホスピスケア、がん化学療法看護、がん性疼痛看護、感染管理、訪問看護の各分野があります。

認定看護師は、専門分野での実践、指導、コンサルテーションの3つの役割を持つ、「その道のエキスパート」です。

平成13年度 第5回定例会レポート

至：NTT東日本病院



去る11月24日、現会員19名と新規に会員を希望されるフレッシュな面々13名の合計32名が集まり定例会が行われました。

今回は、「倫理に関する伝達講習」「第29回日本集中医学会総会シンポジウム予行練習」「認定看護師の活動の実際についてフリートーク」「新規会員希望のみなさんへ研究会概要説明・入会案内」「ネットワーク活用方法の説明」の5項目がプログラムされました。この様子を紹介いたします。

- ・ 倫理に関する伝達講習

神奈川県立こども医療センターの杉澤栄さんより「小児における看護研究の倫理」と題し、看護協会より提案された「看護研究における看護倫理の7項目」の紹介や、看護倫理の提言を追考していくための具体策も伝達されました。また、いくつかの具体的な事例をあげ、倫理的問題があるかないかについて話し合われました。質疑応答では、看護研究時の承諾書の必要性や、写真掲載時の注意点などが出されました。

- ・ 第29回日本集中医学会総会シンポジウム予行練習

板橋中央総合病院の神成田朝美さんより、「清潔援助における副次的効果～クリティカルケアで期待される効果～」と題し予行発表がされました。

- ・ 認定看護師の活動の実際についてフリートーク

既に認定看護師として活躍する現会員と認定看護師の認定を受けたばかりの新規会員希望者が輪になって座り、認定看護師の役割「実践 指導 コンサルテーション」について具体的にどんな活動をしているか活発に意見が交換されました。勉強会の持ち方、他病棟へのコンサルテーションの仕方、看護部へのアピールの仕方、医師との連携など、話し合いは多岐にわたり、時間を延長してディスカッションが続きました。

- ・ 新規会員希望のみなさんへ研究会概要説明・入会案内

会長 川崎市立川崎病院の尾銭奈々さんより研究会の主旨や、これまでのあゆみを説明、入会案内がされました。

- ・ ネットワーク活用方法の説明

副会長 社会保険紀南総合病院の前田靖子さんより、会員限定 MSN コミュニティ「CNS の小部屋」という掲示板でのネットワーク作り、情報交換に活用されていることを説明しました。今後は、遠方の方のためにネットミーティングなども考慮していきたいと思います。

編集後記

第1号の広報誌を作成して、皆様に認定看護師や研究会の活動を紹介する大切さや難しさを改めて感じました。これからも皆様のご意見やご指導をもとに、会の発展に努力していきたいと思えます。広報係一同